

1. 次の①～⑧に入る適切な語句を、語群から選べ。

(1) 機械加工によって得られた表面を、触針式表面粗さ測定機により筋目方向に直角な平面に切断したとき、その切り口に現れる曲線を(①)といい、この曲線からフィルタで短波長成分を除去して得られる曲線を(②)という。

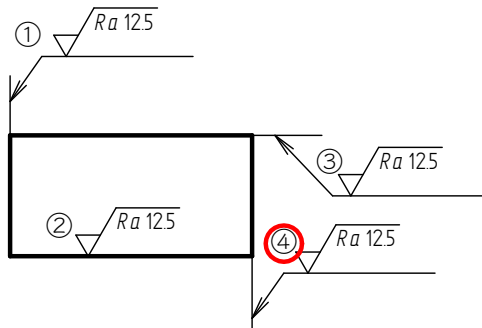
(2) $\sqrt{Ra63}$ は(③)粗さを表しており、単位は(④)である。数値は、許容限界値の(⑤)を指示している。

(3) 表面性状の表し方で $\sqrt{Ra32} \left(\sqrt{Ra63} \right)$ のような図示法を(⑥)という。

【語群】 断面曲線 輪郭曲線 最大高さ 算術平均 簡略図示 参照図示
μm mm 上限 下限

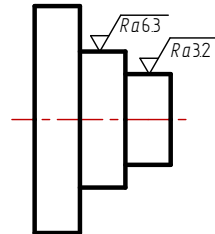
①断面曲線 ②輪郭曲線 ③算術平均 ④μm ⑤上限 ⑥簡略図示

2. 表面性状の図示記号の記入の仕方として正しいものを選べ。

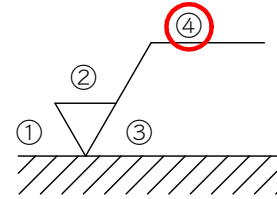


3. 下の図について部品の大部分が同じ表面性状で一部異なった表面性状を付けて簡略図示する場合、正しく表しているものを①～③から選べ。

- ① $\sqrt{Ra32} \left(\sqrt{Ra63} \right)$
② $\sqrt{Ra125} \sqrt{Ra63} \left(\sqrt{Ra32} \right)$
③ $\sqrt{Ra125} \left(\sqrt{Ra32} \sqrt{Ra63} \right)$

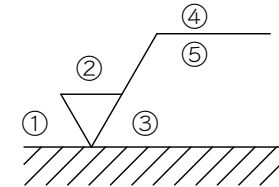


4. 表面性状で要求される加工方法を指示する位置を選べ。



5. 表面性状の図示記号において、A～Dの要求事項を指示する位置を、①～⑤から選べ。

- A. 表面性状パラメータ (⑤)
B. 筋目とその方向 (③)
C. 削り代 (①)
D. 加工方法 (④)



6. 表面性状における加工法の略号について、正しく説明しているものを選べ。

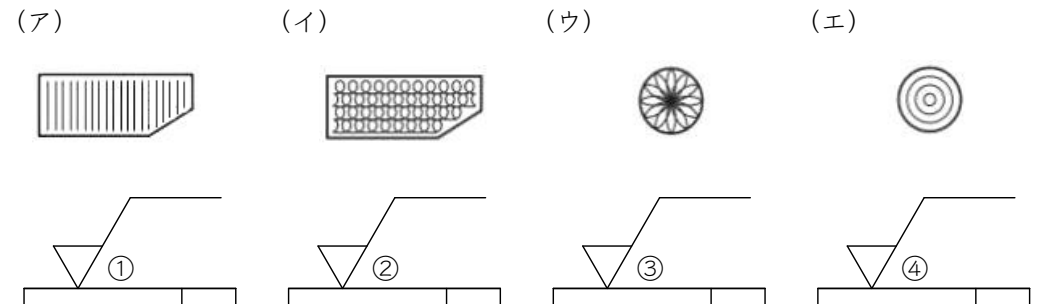
- ① P…旋削 ② M…フライス削り ③ B…穴あけ ④ L…研削

7. 表面性状における加工法の略号について、正しく説明しているものを一つ選べ。

- ① B…穴あけ ② L…研削 ③ P…平削り ④ M…旋削

8. (ア)～(エ)の筋目の模様を正しく指示するように、表面性状の図示記号中の①～④にあてはまる記号を(1)～(8)の中から選べ。

①(7) ⊥ ②(2) M ③(3) R ④(1) C



(1) C (2) M (3) R (4) L (5) X (6) = (7) ⊥